

9 皮膚科臨床研修プログラム

研修期間：自由選択：（最長）3 5 週間

研修目標：皮膚は身体の最外層を覆う臓器の一つであり、そこにおける様々な肉眼的変化から皮膚そのものに起きている状態を把握することが可能であり、時には体内で起きている種々の変化を予測することもできる器官である。皮膚科ではそのような変化に対して正しい理解と対応が出来るようになり、ヒトを総合的に診るための手段の一つとすることを目標とする。

研修内容：以下のとおり

1. 内臓器疾患（悪性腫瘍、肝疾患、糖尿病、消化管疾患等）と皮膚との関連
2. いわゆる膠原病と皮膚との関連
3. 検査法：苛性カリ法、皮膚生検法など
4. 治療法：軟膏の種類と適応性など
5. 薬物と皮膚との関連：ステロイドの副作用、薬疹の診断など
6. 皮膚外科：切除・縫合術など
7. 臨床症状と病理組織学的診断所見の比較検討